

# 長崎スタジアムシティ STADIUM CITY HOTEL NAGASAKI



約2万人が収容できるサッカースタジアム「PEACE STADIUM Connected by SoftBank」の背後に位置するのが14階建の「STADIUM CITY HOTEL NAGASAKI」。約7割の客室が「スタジアムビュー」で、サッカーの試合やピッチの緑が楽しめる。左に見えるのがオフィス棟「STADIUM CITY NORTH」

## 「100年に1度」の変革期に 長崎市で進む大規模再整備

長崎市では、深刻な人口減少に直面する一方、「100年に1度のまちづくり」と称される大規模再整備事業が行われている。2022年9月の西九州新幹線の開業を契機に2023年11月には商業施設やホテル、オフィスなどによる複合施設「JR長崎駅ビル」がオープン。隣接してMICE\*機能を備えた

\*会議 (Meeting)、研修旅行 (Incentive Travel)、国際会議 (Convention)、展示会、イベント (Exhibition/Event) の頭文字を使った造語

「出島メッセ長崎」も2021年3月に開業した。長崎駅から徒歩約10分の三菱重工長崎造船所幸町工場の跡地に建設されたのが、「長崎スタジアムシティ」。「長崎の魅力・価値を地域一体となって磨き上げ、長崎に住む方、長崎を訪れる方に感動と誇りあふれる『今』を届ける」というコンセプトのもと、ジャパネットグループにより開発された。長崎湾に注ぐ浦上川沿いに東京ドーム約1.5個

分となる約7.5haの敷地を活かし、民設民営により、商業施設やオフィス、ホテルなどからなる新しいまちが創出された。特徴は約2万人収容可能なサッカースタジアム「PEACE STADIUM Connected by SoftBank」と、バスケットボールや音楽ライブに使える約6千席の多目的アリーナ「HAPPINESS ARENA」を中核に備えていること。訪れる人が1日中楽しめるように計画されている。

長崎スタジアムシティ



©アイオイ・プロフォート

## STADIUM CITY HOTEL NAGASAKI

所在地 / 長崎県長崎市幸町  
 事業主 / 株式会社ジャパネットホールディングス  
 企画・運営 / 株式会社リージョナルクリエイション長崎  
 基本設計 / 環境デザイン研究所・安井建築設計事務所共同企業体  
 実施設計 / 株式会社竹中工務店  
 コンストラクション / 株式会社三菱地所設計  
 マネジメント  
 施工 / 株式会社竹中工務店  
 開業 / 2024年10月  
 規模 / 地上14階、延床面積：約47,600m<sup>2</sup>



## スポーツ・地域創生事業により 活気あるまちの創出をめざす

長崎スタジアムシティは、プロサッカークラブ「V・ファーレン長崎」のホームとなるサッカースタジアムと、プロバスケットボールクラブ「長崎ヴェルカ」のホームであるアリーナ、スタジアムビューホテル、食べる・学ぶ・遊ぶが詰まった商業施設、長崎県内最大級のオフィスビルによって構成されている。

日本初のサッカースタジアムビューホテル「STADIUM CITY HOTEL NAGASAKI」は、14階建てで延床面積約47,600m<sup>2</sup>。全243室の客室のうち、約7割がサッカーの試合が観戦でき、ピッチの緑が感じられるスタジアムビュー、約3割が山の手前に長崎の市街地が広がるシティビュー。ホテルの照明コンセプトは、スタジアム×ホテルで展開されるドラマを紡ぎ出すための「スタジアムと一体感のある光のシナリオ」。動線部では、エリアごとに照明手法や照明配置に抑揚をつけ、「次に何かがあるか」という利用者の期待感を醸成。共用部各エリアでは、調光やオン・オフによる照明演出により、スタジアムやホテルのシーンに応じた移ろいや変化のある光環境が提供されている。

メイン客室は9～12階で、14階の2層吹き抜きのライブレストランではステージ背後の大きな窓から市内や長崎湾が一望できる。6階はスパ・温浴施設を中心としたフロア。サッカースタジアムを一望できる屋内プールは日本初。窓一面から降り注ぐ陽光が楽しめる屋内プールで、半露天のジェットバスも備えている。特徴的な基本計画の一つが「遊環構造」で、ホテル棟2～3階に設けられた、スタジアム外周でもある幅約10mのコンコース。試合がない日でも、市民や観光客がFOODHALLや店舗を回遊し、ピッチを眺めながら飲食が楽しめる。

長崎をルーツとするジャパネットグループは、100年に1度という変革期を迎える長崎で、長崎スタジアムシティへの取り組みを通して交流人口や関係人口が増え、常住人口が増えることにより、長崎が誇りあふれる場所となることを期待しているという。



7階ホテルロビーでは、対戦相手のチームカラーで吹き抜けをウェルカム演出



13階のスタジアムビュージュニアスイート



コーブ照明とダウンライトが用いられたスタジアムビューの5階ロイヤルスイート



ピッチが一望できる6階の半露天ジェットバス



7階ロビーからピッチが見えるシートに出る際に足元を照らすフットライト



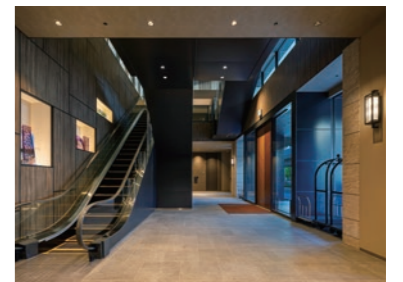
ピッチが望める2階FOODHALLに設けられたLEDダウンライト



スタジアムのフィールドをイメージした廊下のダウンライトによる演出



ゲストを招く1階ホテルエントランスのLEDダウンライトと建築化照明



壁面ショーケースにアートが飾られた1階エントランスホール



◀ (上) 7階のホテルロビーには4層吹き抜けの空間が設けられており、建築化照明が壁面を照らし、ダウンライトは床面に光だまりを落としている  
(下) ホテル3階のピッチが望める「遊環構造」のコンコースに設けられたLEDベースライト。左側にはバーガーショップなどが並ぶ



ダウンライトが陰影を際立たせている14階のTHE BAR NAGASAKI



市街地が一望できるシティビューの14階THE BAR NAGASAKI



屋外デッキの植栽がライトアップされた14階JAPANESE DINING 洵



植栽がライトアップされた、ピッチも望める7階テラス



調光器具を用途に合わせてシームレスな切り替えを可能にした4階サイドバンケットTHE VICTORIA



カジュアルな空間でパーティができる THE GREEN FIELD supported by 三井デザインテック



折り上げ天井に間接照明が組み込まれた7階ロビーフロアのCAFÉS&DINERS VERDE



メインダイニングレストランLES CINQ SENSの上質な空間を光で演出

主な納入設備

- LEDベースライト
- LEDダウンライト
- LEDスポットライト
- LED建築化照明器具

◀ (上) 窓越しに長崎湾が望める14階のTHE CLUB NAGASAKI  
 (下) 4階のメインバンケットTHE STADIUM VIEW ホワイト